

## 折り返しにきました！

本日から中間考査が始まります。2学期の中間考査は、ちょうど1年間の折り返しとなります。これまでの「できたこと」「できていないこと」を確認して、必要な修正を行い確実に目標が達成できるようにしてください。

さて、4月に皆さんにお願いをしたことを覚えていますか。

- 学校は自分の意志で通ってくること。
- 1時間ごとの授業を大切にすること。



皆さんはできていますか？理由のない遅刻や欠席はしていませんか？授業に集中できていますか？学びをあきらめていませんか？恥ずかしくて「分かりません」「教えてください」と言えないでいませんか？授業を受ける上でのルールは守れていますか？などなど・・・中間考査の出来とともに、取り組み姿勢を再確認してください。皆さんは、**社会に出ていく準備として荒工の学び**を受けているのですから。

だから、先生方は時に厳しい言葉を使って皆さんを鼓舞します。皆さんが厳しく感じることもあるでしょう。それでも、**先生方には皆さんに期待しかありません**。「もっとできる」「必ずできる」「がんばれる」と。

それでも、もし、皆さんが疲れたと感じたら、その時は休憩しても構いません。そのうち休憩していることにも飽きて、また頑張れるはずですから。そのことも先生方はよくわかっています。

考査は、自分自身への挑戦でもありますね。頑張ってください！

## ぶらり、あらこう散歩



### 5階にある「新聞コーナー」を知っていますか？

新聞には、今だけではなく、過去と未来についても書かれています。例えば、「地震」というキーワードでは、関東大震災から近い将来に起きる地震の可能性まで書かれています。新聞には現在の社会課題とともに、過去に同じような問題にどのように対応したか、未来に向けて何を大切にしなければならないかについて書かれています。

そんな新聞を身近な情報源として活用してもらうため、社会の三浦先生が「新聞コーナー」を設置してくれました。皆さんに読みやすい記事を抜粋した「違和刊」は見ていると楽しくなりますよ。

【全日】「宝探し」と言いながら、実習の指示書を見ながら材料を集めるのは情報技術科の三枝先生の授業。**教え込む時間、考えさせる時間、活動させる時間とメリハリをつけた指導**に自然と生徒の集中力も高まっていきます。丁寧な言葉と工夫を凝らした指導は一見の価値ありです。



「未来を創る！彩る！荒川工業」